

しまだ学区 避難行動 マップ

保存版

確認しよう！

地震発生時の3つの避難ルートを、凡例とマップ記号を参考にしながら、矢印で書きこんでみましょう。

- ① 自宅→一時避難場所
(安全で開けた場所や「集」マーク)
- ② 自宅→指定避難所「防」
- ③ 一時避難場所→指定避難所

⚠️ 高い塀や、倒れそうな電柱や看板、自販機など、避難時の障害となる場所は避けましょう。

⚠️ 避難行動が困難な方は、急な坂道、階段等も考慮しましょう。

凡例

屋内施設



指定緊急避難場所

命を守るため、災害の危険からまずは逃げるための場所。

指定避難所

自宅が被災して帰宅できない場合、一定期間避難生活を送るためのところ。

集 一時集合場所

地域で決めた、地震災害時に、地域住民が集まる場所。一時集合場所から避難所に避難する。

WC 下水道直結式仮設トイレ(震災用マンホール)

マンホールに直結できる仮設トイレ。避難所のトイレ不足を補う。

仮設給水栓

災害時に市職員が設置し、給水できる施設。

地下式給水栓

住民が自ら給水できる設備。使用するための用具は防災倉庫にある。

地域防災協力事業所

災害時に地域に対して協力して支援協力してくれる事業所。

屋外施設



広域避難場所 (地震の揺れ、大規模な火事)
名古屋市が指定した、地震・大規模な火事の指定緊急避難場所であり、大規模な火事から避難者を守るための空間を有している公園・緑地など。

一時避難場所 (地震の揺れ)

名古屋市が指定した、地震の指定緊急避難場所であり、一時的に避難して様子をうかがうところ。学校のグラウンドや大きな公園など。

AED
(自動体外式除細動器)

公衆電話

防 防災倉庫



土砂災害 (特別) 警戒区域

----- 高い塀が多い

----- 急斜面

この避難行動マップをもとに
“いざ”という時どんな行動をとればよいのか日頃から
考えておこう!!

天白区のマスコット
キャラクター
「かぼっち」

地域防災協力事業所一覧

災害の状況によっては使用できない場合があります。

A 株式会社平針 スイミングスクール	一時的な避難所 (敷地、建物の一部)、 生活用水の提供 (プール水)、AED
B UPBEAT International School 天白校	屋外駐車場を一時的な集合場所として 提供、資器材としてAED (自動体外 式除細動器) の提供



AED設置場所一覧

- 1 安江内科クリニック
- 2 おおね歯科
- 3 平針スイミングスクール
- 4 ベンタスリハビリデイサービス天白
- 5 みつば保育園
- 6 コンドウ歯科
- 7 坂口歯科医院
- 8 天白ワークス
- 9 市立しまだ小学校
- 10 しまだコミュニティセンター
- 11 健生くまのこ園

参考：日本救急医療財団 全国AEDマップ、
日本全国AEDマップ

※利用可能時間は設置場所によって異なります。

太白区 しまだ学区 わが家のマイ・タイムライン(地震用)

必要な項目に
チェックをつけよう

地震は、自然災害の中でも、事前に起こるのを予想することが困難な災害です。
身を守るために、事前にマイタイムラインを作成して、発災時にどのような行動を
するか考えておきましょう。



地震発生

揺れのおさまり

~3分

~30分

余震継続

~3時間

命を守る行動を！



身を守る基本行動を
覚えよう！

- ・緊急地震速報が鳴る
- ・家具家電や照明器具が転倒、落下
- ・ガラスが割れて飛散する
- ・看板、ブロック塀などが倒壊
- ・地割れ・崖崩れが発生する



- 〈室内〉
- ・丈夫な机の下に避難して、自分の身を守る
- 〈屋外〉
- ・ブロック塀などの建造物から離れる
 - ・エレベーターに乗っていた場合はすぐに近くの階を押して降りる
 - ・持っているカバンなどで、頭部を保護する

- ☐ 地震の時の身を守る行動や安全な場所を意識しておく → 表面へ
- ☐ 家具家電を固定する
- ☐ ガラス飛散防止フィルムを取り付ける
- ☐
- ☐

落ち着いて安全確保

- ・倒れた家具家電が散乱、ガラスが割れて飛散
- ・余震で継続的に物が落下する
- ・ガス漏れ等の発生
- ・火の元から落下物に引火する
- ・テレビやラジオで地震情報が流れ始める

- ・火の元の確認、消火
- ・底の厚い靴やスリッパを履き、出入口を確保
- ・帽子・ヘルメットを被り頭部を保護
- ・エレベーターは使わない
- ・近くの公園などの安全な場所で待機

- ☐ スリッパ、帽子、手袋は常にすぐ装着できるところに置いておく
- ☐ 知っている土地であれば、安全な場所を把握しておく → 表面へ



避難開始

- ・余震が続く
- ・近隣住民が避難を開始する
- ・火災になる箇所が発生する
- ・緊急性の高い救助が求められる



- ・家を出るときは、ブレーカーを切り、ガスの元栓を閉める
- ・非常持出品をもって一時避難場所へ
- ・ブロック塀などの倒れやすい建物には近づかない
- ・避難場所を書いたメモを、玄関付近の目立つ場所に残す
- ・テレビやラジオで正しい情報を収集する
- ・近所の方の安全を確認

- ☐ 一時避難場所への避難経路の確認 → 表面へ
- ☐ 非常持出品の準備
- ☐ 近所の人と顔の見える関係を築いておく
- ☐
- ☐



避難判断と共助

- ・余震が続く
- ・近隣で救助活動が行われる

- ・自宅の様子が安全なら、自宅に戻って在宅避難する
- ・在宅避難ができない場合は、避難所へ移動する

- ☐ 避難生活のための防災備蓄品の準備
- ☐

基本情報

- 家族構成 人
- 家族以外に一緒に避難する人 名前: 電話番号:
- 家族のお迎え が へ を迎えに行く
- 家族のお迎え が へ を迎えに行く
- 家族が離ればなれのときの集合場所 に集合する

避難行動のチェック

〔 震度 〕
以上のとき
または
町内に被害があるとき

地域の集合場所
〔 ○○公園 〕
に集まる

指定避難所
〔 ○○小学校 〕に避難
(在宅避難できるなら自宅に戻る)

地震に伴う大火災などの危険が迫った場合 ...
広域避難場所など
〔 ○○公園 〕に避難

しまだ学区の想定最大震度は6弱～6強です。震度6弱では、耐震性の低い木造住宅が傾いたり倒れることがあります。

家庭の状況のチェック

避難に支援が必要な人は？
(高齢者、障害者、乳幼児、妊婦など)

☐ いる ☐ いない

ペットは？
☐ いる ☐ いない

非常持出品の準備

在宅避難をするため、以下の準備をしておきましょう

備蓄品の例 災害に備えて用意しておきたいもの

7日分程度用意しましょう

- 命をつなぐために用意しておきたいもの
- ☐ 保存がきく食品(自分が食べやすいもの)
 - ☐ 常備薬(持病の薬を含む)
 - ☐ 飲料水(ペットボトル)
- 1人1日3リットルが目安です。また、水分の多い食品(ゼリーなど)と組み合わせることで量を減らすことができます。

いざという時すぐに持ち出せるよう、非常持出品を準備しておきましょう。

防災用品

- ☐ 給水用のポリ容器・バケツ
- ☐ ロープ
- ☐ パール
- ☐ のこぎり・工具など
- ☐ カセットコンロ(予備のボンベ含む)
- ☐ 固形燃料

寝具等

- ☐ 毛布
- ☐ 寝袋
- ☐ キャンプ用テント

便利用品

- ☐ ドライシャンプー

「在宅避難」とは、自宅などにとどまることで命を守ることです。



非常持出品の例

防災用品

- ☐ 携帯ラジオ
- ☐ ヘルメット・防災ずきん
- ☐ 軍手
- ☐ マスク
- 貴重品
- ☐ 現金(小銭も必要)
- ☐ 預(貯)金通帳の写し
- ☐ 健康保険証・免許証の写し
- ☐ カード類
- ☐ 認印・印鑑など

照明等

- ☐ 懐中電灯(電池含む)
- ☐ マッチ・ライター

便利用品

- ☐ 筆記用具
- ☐ 新聞紙
- ☐ 携帯用トイレ
- ☐ ゴミ袋
- ☐ キッチン用ラップ
- ☐ 使い捨てカイロ
- ☐ 雨具
- ☐ 手動携帯電話充電器

衣料品

- ☐ 衣類(着替え)
- ☐ タオル(大小2種類)
- ☐ スリッパ

医療用品

- ☐ 三角きん
- ☐ 包帯・ガーゼ
- ☐ ばんそうこう
- ☐ 消毒薬(アルコール消毒薬)
- ☐ ウェットティッシュ(ティッシュ)
- ☐ お薬手帳
- ☐ 体温計

食器類

- ☐ はし・スプーン
- ☐ 紙皿・紙コップ

その他(個人的に必要なもの)

- ☐ 粉ミルク
- ☐ 紙おむつ
- ☐ 生理用品
- ☐ 予備のメガネ・補聴器など

「☐」のものは感染症流行時に備えて非常持出品にプラスしておきましょう